

**旧上郷高校解体及び同高校敷地に接する道路の扱いに関する説明会（１日目）
質疑応答録①**

１ 日 時：令和 7 年（2025 年） 5 月 16 日（金）午後 6 時から

２ 場 所：上郷小学校体育館

３ 市出席者：市民部次長兼スポーツ施設課長、
市民部スポーツ施設課長補佐、課員 5 名
建設部公共施設整備課長、課員 1 名

４ 一般参加者：23 名

５ 内 容

（１）説明内容 ※ 5 月 16 日～17 日とも説明内容は同じです

（仮称）つくば市陸上競技場整備事業及びスケジュール、旧上郷高校解体、同高校敷地に接する道路（市道 3-2189 号線ほか）の扱いについて、パワーポイント資料を配付し、説明した。

（２）質疑応答（●：参加者質問、○：市応答）※発言の主旨を要約しています

質問 1

●土壌汚染対策法の規制対象薬品というのは何で、どのように使用されていたのか。

○四塩化炭素という薬品で、理科の実験で反応を見るために使う場合があるそうです。

質問 2（配付資料 11 ページ）

●基本計画図にあるロータリーは何をするために設置しているのか。

○基本計画の策定時には、西側から陸上競技場へ向かってきた車両が引き返すためや緊急車両が入ることができるために計画しました。しかし、現在は、敷地西側に赤い線で示した付替え道路を整備し、北側に通行できる計画へ変更していることから、ロータリーは整備しない予定です。

質問 3（配付資料 11 ページ）

●付替え道路は一般道路となるのか。また、競技場との間には、塀のような境界を設けるのか。

○付替え道路は一般道路とし、いつでもだれでも通行することが可能となります。道路と陸上競技場の間には、フェンスを設けることを予定しています。

質問 4

●この地区（旧上郷高校周辺）は筑波おろしが吹き、風が強い地域である。現在の上郷高校には既存樹木があり、防風林としての役割をしていると思うが、解体工事では既存樹木はどのように扱われるのか。

○上郷高校の解体工事の際に樹木の一部だけ残して、伐採します。

陸上競技場の整備工事の際には、基本計画図にあるように防風林を設ける予定です。

質問 5

●背の高い樹木に関してシンボルツリーとする等の計画はしているのか。

○現在、敷地の南側の辺りにある桜と、正門のそばにあるコウヤマキを残す予定としています。

質問 6

●上郷小学校との間の道路沿いにある木立は、木陰を作るほか防音にも有効であると思うが、撤去するのか。

○現在の木は撤去しますが、住宅と競技場の間には、緩衝帯として、防音・防風の効果を期待して植栽を計画的に配置する計画をしています。

質問 7

●陸上競技場周辺の道路の歩道は競技場敷地内の園路を歩道として使用するということだが、交通量が増えた場合や、陸上競技場に入れない時間帯が生じることが考えられる。歩道を設置したほうがよいのではないか。

○陸上競技場の敷地の中は、有料設備を除いて園路等は 24 時間入っていただける計画としていますので、園路は時間帯にかかわらず使用できます。

質問 8

●陸上競技場は 24 時間開放されるが、防犯対策をどのように計画しているのか。

○防犯対策については、建物の出入口や、子供たちが通る園路の付近には、防犯カメラを設置する計画を検討しています。競技場の管理運営の検討の中で、警備の人員等についても考慮していきます。

質問 9

●基本計画のロータリーから付替え道路に変更したのはなぜか。ロータリーでは交通量を増やさないために緊急車両以外は通行させないということだったが、付替え道路では制限はなくなっている。

○道路管理部署とも協議を重ね、新たな行き止まり道路を作り出さないこと、競技場の車両入り口を北側道路側に設けると、北側道路へ交通渋滞が起きてしまうことが想定されるため、付替え道路に車を引き込むことが車両の動線として適切であるという判断があり、付替え道路を設けることとしています。

交通量の制限に関しては、付替え道路が北西側で接続する道路は幅員が狭いため、陸上競技場に入ってくるための道路としては想定していませんが、引き続き検討していきます。

質問 10

●ナイター照明の照射範囲について、照射範囲とトラックの外側への影響について調査等はできているのか。

○周辺への光害を抑えたいと考え、指向性が高く、陸上競技場の中だけを照らすような照明とすることを計画しています。

質問 11

●上郷地区のこの周辺ではまだ水道が通っていないので、井戸水を使用している住宅が多い。解体工事を1年以上続けていると、井戸の水質が変わる懸念があるので、先に水道を整備してほしい。

○水道管については、現状、計画地の周辺まで本管が設置されていますが、今後の計画の確認が取れていないのでこの場ではお答えできません。

水質については、解体施工業者が決まった段階で懸念事項を共有し、水の汚濁等が起こってしまった場合には対応します。

質問 12

●基本方針ビジョンにある誰もが利用できる施設とはどのような施設か。

○例えば、メインスタンドへ障害者の方が観覧しやすい席を設けるといったことです。

質問 13

●交流拠点としての施設整備とはどのような内容か。

○地域の方が集会所としても使用できる建物を整備し、またイベント等もできる屋外広場を設ける計画としています。

質問 14

●平日の子供たちが帰る時間にイベント等をしている場合、多くの利用者がいる中を児童達が通行する可能性もあるが、対応策を検討しているのか。

○児童館へ向かう園路は、競技場の北側と南側の2方向があるので、安全配慮として動線を分けることも検討します。イベントのスケジュールを陸上競技場の管理者と上郷小学校等とで共有し、北側でイベントがある際には、児童が通る動線を南側とするような連携を図りたいと考えています。

質問 15

●現在は上郷小学校のイベント時に上郷高校の駐車場を使っているが、今後は使用できなくなるのか。

○解体工事が始まると、駐車場としてお使いいただくのは難しくなります。競技場の完成後は、駐車場に止めていただける可能性はあります。

質問 16

●防犯、学校や住民との連携、インフラの整備等、市として十分に対応してくれることを要望する。

○市として情報共有し取り組みます。

質問 17

●上郷高校跡地のグラウンドが競技場となって成功だったよねと、住民も含めて思うようにしてほしい。

○ありがとうございます。

質問 18

●上郷地区には、病院とかクリニックがないので、敷地内へ診療所を設けてほしい。

○敷地の中に診療所というのは難しいです。市として情報共有をさせていただきます。

質問 19

●解体工事についてトラック等の台数、時間について具体的に説明がほしい。

○解体工事の工事車両の動線については、敷地の北側道路を通行すると想定しています。

北側の道路へは、その北側から南下してくるのか、南側から北上してくるのかは、解体工事の施工業者が決まってからでないとお答えすることは難しいです。

台数については、およそ 8 トン積載の大型ダンプカーが、1 日当たり最大 10 台程度が敷地と、解体で出た廃材を処理する施設との間を 4 往復すると想定しています。

質問 20

●陸上競技場の完成後、防犯面も含めて地元の住民が運営に関係すると安心感があると思われるし、地元の雇用につながり、地域の活性化にもなるので、運営面の話し合いに参加したいと考えている。

○運営体制については、まだ具体的な検討をしていますが、地域の方々にぜひご協力いただきたいので、今後、協議をさせていただくことを考えています。よろしくお願いいたします。

質問 21（配付資料 3 ページ）

●ビジョン・コンセプトってところの、(4)の防災機能があることは喜ばしい。災害時には、避難してきた人が使えるシャワーやコインランドリーを設置してほしい。

○防災設備として、耐震性の貯水槽、マンホールトイレ、マンホールトイレの水を流すための井戸を設置します。その井戸水を使って洗濯などの生活用水には使っていただけます。シャワー等の設備については、市全体として陸上競技場をどのような防災施設として位置付けるか協議をしていますので、その中で検討します。

質問 22

●解体工事は完全週休2日制ということだが、祝日や年末年始は休みとなるのか。

○土日祝完全週休2日制として解体工事業者と協議を進めていくことになりますが、実際に解体工事を進める中で、土曜日や日曜日に作業をしなければならない可能性はあります。そのような場合には、近隣住民の方と十分コミュニケーションをとりながら、解体工事を進めていきたいと考えております。

また、年末年始は完全に休むということを指導していきたいと考えています。

質問 23

●陸上競技場へ上郷高校があったことを示すメモリアル的なものを残してほしい。

○上郷高校があったということを示すスペースを作り、校歌、校訓を記した石碑等の設置を予定しています。

質問 24

●上郷高校は、土田右馬太郎（つちだ うまたろう）さんという方が土地を提供して造られた経緯があるが、現在、右馬太郎さんの像が上郷小学校の敷地へ移っているので、陸上競技場の敷地へ戻してほしい。併せて、渋沢栄一の碑文がこの上郷高校周辺にあるので、ぜひ一緒に整備し、皆様に見ていただけるようにしてほしい。

○設置されている石碑を移動するということには難しい面もあるので、今後、検討することとしたいと考えます。

質問 25

●競技場のように、大きな施設ができるにあたって、交通量の流れなどもかなり変わってくると思うが、そのことに対して道路管理面ではどのように対応するのか。

○施設ができたことによる交通量の増加への不安は必ずあるので、道路担当部署とは定期的に相談しています。例えば、北側の道路の側溝の一部に蓋がないので、その蓋を設置したり等、できるところから始めています。

交通量に関しては、施設に入るのは、付替え道路に入ってから車両入口を設けてそこから、と基本的に考えています。付替え道路として新しく道路ができたことにより、車両が流入するという懸念はありますので、道路標識の設置等も相談しながら、進めていきたいと考えています。

質問 26

●上郷小学校前の道路の規制について、新たに考えていることはあるのか。バスの流入が特に心配である。

○陸上競技場で大会を行う場合に、大型バスで生徒たちが集まってくる場合には、直接周知を行い小学校の前をバスが通る状況は起こさせないと考えています。

質問 27

●解体工事期間中、児童館へ子どもを送り迎えする際に通ることのできる道路について知りたい。

○児童クラブと児童館の間の東側の道路はこれまでどおり通っていただくことができます。また、上郷高校の東側にある道路は、南側、北側とも通り抜けられます。